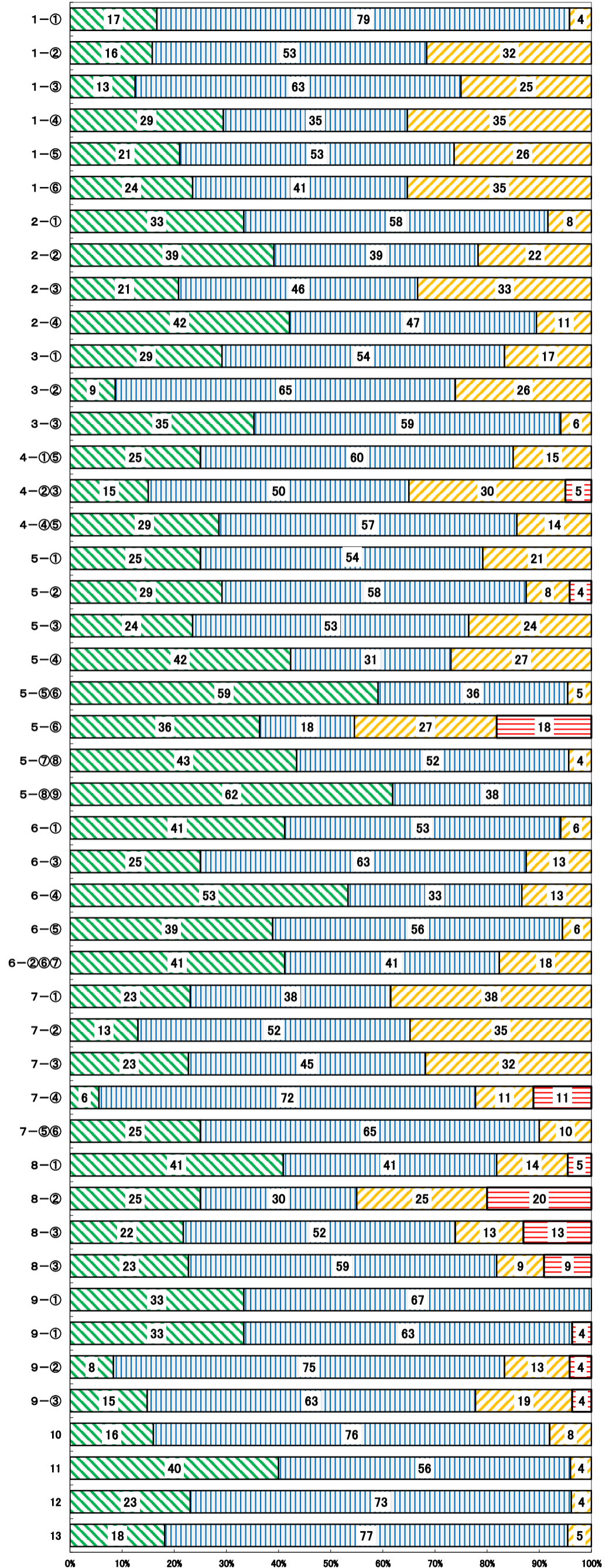


令和7年度 職員用アンケート集計結果

(R8年1月 実施)

資料4

| 設問   | 評価  |
|--|-----|
| 1-① 基礎的・基本的な知識・技能を身に付けさせる指導を工夫し、基礎学力を定着させることができたか。                           | 3.1 |
| 1-② 児童にやり方を示したり声かけを継続して行ったりすることで、自分に合った家庭での学習習慣を身に付けさせることができたか。              | 2.8 |
| 1-③ 漢字・計算コンクールを通して基礎学力が定着したかを確認し、個に応じた指導をしたか。                                | 2.9 |
| 1-④ 朝の読書の時間や読書週間を通して、たくさんの本や多様な分野の本を読むように指導できたか。                             | 2.9 |
| 1-⑤ 調べ学習等で、図書室や学習室にある本を活用させる指導ができたか。   | 2.9 |
| 1-⑥ 授業に関連した本を教室に置き、児童が本に興味をもつ機会を増やしたか。                                       | 2.9 |
| 2-① 分からないことを聴いたり、考えを伝え合ったりさせる場を設定することができたか。                                  | 3.3 |
| 2-② 児童の気付きや発言等を学級全体につないだり、問い返したりして、対話をつくり思考を深めさせる指導言を工夫したか。                  | 3.2 |
| 2-③ 児童が自己の学びを深めるための振り返り内容を設定することができたか。                                       | 2.9 |
| 2-④ 具体物に触れたり、施設を見学したりする体験的な活動を取り入れ、深い学びになるよう指導方法を工夫したか。                      | 3.3 |
| 3-① 話し合い活動やワークシート、タブレット活用などの指導方法を工夫することで、自分の体験や感じ方、考え方を言語化したり視覚化したりして伝えさせたか。 | 3.1 |
| 3-② さまざまな見方や角度からの考えを交流し、話し合いを深める学習活動を行わせたか。                                  | 2.8 |
| 3-③ 自己を見つめ、道徳での学びを「自分事」として考え、これからの生き方に生かしていくことを見通せる場を設けたか。                   | 3.3 |
| 4-①⑤ 縦割り班活動や他学年との交流を通して、異学年との心のつながりを深めさせることができたか。                            | 3.1 |
| 4-②③ 縦割り班活動や他学年との交流を通して、自己有用感を高めさせる活動ができたか。                                  | 2.8 |
| 4-④⑤ 日常生活や縦割り班活動を通して、思いやりや感謝の心を育ませる活動ができたか。                                  | 3.1 |
| 5-① 児童が進んであいさつができるよう意欲を高める指導をしたか。  | 3.0 |
| 5-② 時間を守って行動させることができたか。  | 3.1 |
| 5-③ 下駄箱やロッカーの整理整頓を心掛けさせることができたか。   | 3.0 |
| 5-④ 1人でも多く児童の名前と顔が一致するよう努力したか。   | 3.2 |
| 5-⑤⑥ 担任は、1日の生活の中でクラスの児童全員と言葉のやり取りをしたか。担任以外は、積極的に児童とのコミュニケーションをとったか。          | 3.5 |
| 5-⑥ 心の天気を利用し、児童の様子を把握する一助とできたか(実施クラスのみ)。                                     | 2.7 |
| 5-⑦⑧ 職員間で、児童のいじめや不登校に対する問題を共有し、問題の解決を図ることができたか。                              | 3.4 |
| 5-⑧⑨ 保護者と連絡を取り合ったことは、学校や学年で共有できたか。   | 3.6 |
| 6-① 元気アップカードを活用して、健康な生活習慣について指導しましたか。  | 3.4 |
| 6-③ ランニングカードを活用して、休み時間や体育の授業で運動習慣の定着につながる指導を行いましたか。                          | 3.1 |
| 6-④ なわとびカードを活用して、休み時間や体育の授業で運動習慣の定着につながる指導を行いましたか。                           | 3.4 |
| 6-⑤ 学級や学年、全校児童で協力して、規律ある行動をしたり、積極的に運動に親しんだりすることができるよう児童を指導したか。               | 3.3 |
| 6-②⑥⑦ 好き嫌いせず食べることや、栄養バランスのよい食習慣についての指導を行ったか。                                 | 3.2 |
| 7-① 地域や外部ボランティア、ゲストティーチャーを活用することにより、学校生活の充実が図れたか。                            | 2.8 |
| 7-② 本時のねらいを明確にするとともに、事後評価し次年度に向けて記録を残したか。                                    | 2.8 |
| 7-③ 学校評価の取組を計画的に行い、学校教育目標・重点目標に基づいた「具体的な取組」を意識して教育活動に取り組んでいるか。               | 2.9 |
| 7-④ 全職員で具体的に検討して、自己評価書をまとめることができたか。  | 2.7 |
| 7-⑤⑥ 地域や保護者の方に、学校公開やホームページ・便りを活用し、学校の取組や児童の様子を知らせることができたか。                   | 3.2 |
| 8-① 学年間や担当者間で情報を共有して、よりよい学校づくりに向けた取組を実践することができたか。                            | 3.2 |
| 8-② 部会における研究授業と授業参観week以外に、自分自身で参観する機会を設けたか。                                 | 2.6 |
| 8-③ 振り返りが子どもの主体的な学びにつながっているか意見交換し、資質向上に努めたか。                                 | 2.8 |
| 8-③ 見通しをもった授業展開が子どもの主体的な学びにつながっているか意見交換し、資質向上に努めたか。                          | 3.0 |
| 9-① 学年・学級や校務分掌で困ったことがあった場合、一人で抱えずに相談し対応することができたか。                            | 3.3 |
| 9-① 報告・連絡・相談体制が機能しているか。  | 3.3 |
| 9-② 業務の見直しと効率化を図ることができたか。  | 2.9 |
| 9-③ 退校時刻を自分で決め、計画的に仕事をすすめることができたか。   | 2.9 |
| 10 学校がきちんと整備されていて、教育の場としてふさわしいか。   | 3.1 |
| 11 学校でけがをしたり、体調が悪くなったりしたときの対応が適切であるか。  | 3.4 |
| 12 学校は、非常災害時や不審者対策など緊急時の対応ができていないか。  | 3.2 |
| 13 学校では児童や学年に応じた働くことの意義や目的などを学ぶ機会を設けているか。                                    | 3.1 |



よくあてはまる
 どちらかというあてはまる
 どちらかというあてはまらない
 あてはまらない